

2019年7月31日（水）

講演会 &  
現地見学会

# 特定外来生物 クビアカツヤカミキリの脅威と対策 ～被害と防除の最前線～

参加費  
無料

春を彩る桜を蝕むクビアカツヤカミキリ。今その被害が全国各地で、そして大阪府でも拡大しています。対策を加速化し、これ以上の分布拡大を食い止めるため、全国各地の先進的な取り組みや知見を集約する講演会と、被害の現状や発見のポイントについて実物を交えて紹介する現地見学会を開催します。

## 講演会

と き：13時00分～15時30分（12時30分開場）

と ころ：大阪府立大学I-siteなんば（2階C2・C3）  
（大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル）





## 現地見学会

と き：16時30分～17時30分

と ころ：大阪府立環境農林水産総合研究所  
（羽曳野市尺度442）

※講演会場から見学会場まで、見学会場からなんば駅まで、貸切バスで送迎予定（講演会場へのアクセスは裏面参照）

## 講演会話題提供

-  **1 平井 規央** 大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 教授  
「最近大阪府周辺に侵入した外来昆虫とその影響」
-  **2 加賀谷 悦子** 森林研究・整備機構 森林総合研究所 森林昆虫研究領域 穿孔性昆虫担当チーム長  
「ウメ・モモ・桜を加害する外来種クビアカツヤカミキリの  
関東地方における被害」
-  **3 中野 昭雄** 徳島県立農林水産総合技術支援センター 高度技術支援課 副課長  
「徳島県内モモ産地におけるクビアカツヤカミキリの発生状況と防除対策について  
～クラウドファンディング調達資金の活用事例」
-  **4 山本 優一** 大阪府立環境農林水産総合研究所 食と農の研究部 防除グループ 副主査  
「大阪府内の桜被害の現状と化学農薬を用いた防除の可能性」

参加申込締切

**2019年7月21日（日）必着**

※定員100名（先着順）になり次第締切（申込方法は裏面参照）